

ナギ

か めい
科名 マキ

べつ めい
別名

がくめい
学名 Podocarpus nagi



く ぶん
区分 木本類

ぶん ぶん
分布 本州 (和歌山県・山口県)、四国、九州、
おきなわ 台湾
沖縄、

は かたち
葉の形 楕円形、卵形

は ぶち
葉の縁 全縁

は さき
葉の先 鈍形

は しゅるい たんよう
葉の種類 単葉

は つきかた たいせい
葉の付方 対生

は き ぶ ぜんせんけい
葉の基部 漸尖形

み しゅるい かくか
実の種類 核果

はな がくいろ みどりいろ めだ いろ
花・萼色 緑色や目立たない色

せつ せい
説明 山地の湿気のある場所に生育し、高さ 20m になる常緑の高木です。樹皮は滑らかで黒褐色をしています。葉は細く縦に側脈があり対生し革質、長い楕円形で長さ 4-8 cm、幅 1-3 cm です。花は葉腋から楕円状につきます。実は核果状の球形、径 10-15 mm で白緑色になります。人家の庭木等に植えられ、材は家具材や彫刻用に使われています。